

QOL向上を支える新しい福祉機器 記者発表会の開催について

(公財)仙台市産業振興事業団では、平成27年度 仙台フィンランド健康福祉センター健康福祉サービス・機器開発委託事業の募集説明会の開催に併せ、本事業を通じて、地元企業が新たに商品化した製品について、記者発表会を開催いたします。

いずれも、高齢者のQOL(生活の質)向上に資することが期待される製品・サービスですので、記者の皆様におかれましては、ぜひご参加下さい。

<記者発表会概要>

日時：平成27年4月20日(月) 13:45-14:30

場所：仙台フィンランド健康福祉センター研究開発館(仙台市青葉区水の森3-24-1)

発表製品：

障がい者・高齢者のための履きやすくおしゃれな靴のセミオーダーシステム

【開発：(有)スエヨシ補装具製作所】

障がい者・高齢者は、義足や身体機能の変化等から、必ずしも足に合った靴を履いていないのが現状です。本システムは、サイズ毎に2種類の幅の仮靴を準備し、片足ずつサイズ・幅を合わせた上で多彩なデザイン・色から靴を選べる、障がい者・高齢者向けにご提案する靴のセミオーダーシステムです。



Kinectを使ったデイサービス向けパーティゲーム「MOBO(モーボ)」

【開発：(株)フォーネクスト】

MOBO(モーボ)は、モーションセンサーKinectを使うことで、高齢者の方が気軽に参加し、楽しみながら運動を継続できるゲームソフトです。

複数同時に参加できるので、デイサービスのリハビリ・レクリエーションメニューとしても楽しめます。コンテンツはボウリングともぐらたたきの2つ(拡充予定)、10月正式販売開始予定。



デイサービス送迎向け利用者送迎支援サービス「うえるなび」

【開発：(株)トレック】

「うえるなび」は、デイサービスの送迎計画の作成・実施にあたり、お客様の満足度と業務効率の最大化をご提案するシステムです。デイサービスの送迎は、到着時間や同乗者といったお客様の要望を加味する一方で、限られた車両とスタッフで効率の良い運行計画を組まねばならない、熟練の職員にとっても負担の大きい作業です。「うえるなび」は、運行計画の有望な候補を自動立案することで、この負担の軽減が実現できます。



なお、当事業団では、今年度も、健康福祉サービス・機器開発委託事業の募集を行なっています。記者発表会に先立ち、応募説明会を開催いたしますので、ぜひこちらもご取材下さい。

<H27健康福祉サービス・機器開発委託事業応募説明会>*****

○日時 平成27年4月20日(月) 13:00-13:40

○場所 仙台フィンランド健康福祉センター研究開発館(青葉区水の森3-24-1)

○対象事業 おもに中高年を対象とした健康福祉分野におけるサービス・機器開発のうち、おおむね平成28年度末までに市場化を目指す事業

○委託料 1件当たり最大2,000千円

○募集期間 平成27年4月10日(金)~平成27年5月8日(金)まで



昨年の説明会の様子